

# Cisco DX70 クイック リファレンス ガイド

## 正面図とホーム画面



- 1 プライバシー シャッター付きカメラ（閉じる場合は反時計回りに、開く場合は時計回りに回します）。
- 2 マイクフォンのミュート ボタンおよびスピーカーの音量コントロール。
- 3 スピーカー。
- 4 SD カード スロットおよびヘッドセットと USB のコネクタ。  
この USB ソケットは高電流（2A）タイプに対応しているため、適切なデバイスの充電ポートとして使用できます。
- 5 電源オン / オフ。
- 6 マイクフォン。

DX70 は、パブリック モード、簡易モード、拡張モードのいずれかで動作します。パブリック モードはキオスク モードと同様です。このガイドでは、パブリック モードについては説明していません。

拡張モードの DX70 は Android タブレットとして機能します。ユニットの電話パートでは、通話アプリというアプリを使用します。動作モードは管理者が設定します。

**簡易モード：** 次の機能を使用できます。

- 📞 電話をかける
- 👤 連絡先リストにアクセスする
- 📞 新着通話リストを表示する
- ✉️ ボイス メール（メッセージ）を表示する
- 💻 PC を表示する（該当する場合）
- ⚙️ [設定] メニューを表示する

**拡張モード：** システムを電話機として使用するには、通話アプリを開始する必要があります。

通話アプリを開始するには、下部の黒いバーの左隅にある [通話] (📞) をタップします。[通話] アイコンは拡張モードでのみ表示されます。

Android の通常のナビゲーション ボタン（[戻る]、[ホーム]、[最近使用したアプリ]）は、通話アプリが実行されている場合にのみ表示されます。

**[注]** このドキュメントの説明では、システムが簡易モードであること、または通話アプリが実行中であることを前提としています。

## 背面図



1. USB ポート。
2. HDMI のソケット。
3. LAN 接続。PC の LAN をここに接続することで、DX70 と PC で共通の LAN 接続を共有できます。
4. LAN 接続。
5. 電源ソケット。

## セルフビューを表示する

必要に応じて [通話] アイコンをタップし、右上の [詳細] アイコン ([...]) をタップします。次に、メニューの [セルフビュー] を選択します。

## 不在転送

1. 必要に応じて [通話] アイコンをタップし、右上の [詳細] アイコン ([...]) をタップします。次に、[不在転送] を選択します。
2. 転送先の電話番号を指定するように求められます。
3. **不在転送** をキャンセルするには、この操作を繰り返します。

## サイレントをオンにする

必要に応じて [通話] アイコンをタップし、右上の [詳細] アイコン ([...]) をタップします。次に、[サイレント] を選択します。この機能は、管理者によって有効にされている場合にのみ使用できます（表示されます）。

## 通話をミュートする

システムの右側にある [マイクフォンのミュート] ボタンを押します。通話のミュートを解除するには、このボタンをもう一度押します。

## ビデオ送信を停止する

カメラ シャッターを反時計回りに回します。ビデオの送信を再開するには、シャッターを時計回りに回します。

## ボイスメール

新しいボイス メッセージがある場合は、[メッセージ受信] アイコン (MWI) のライトが点灯します。

**ボイス メッセージを表示するには、次の手順を実行します。**

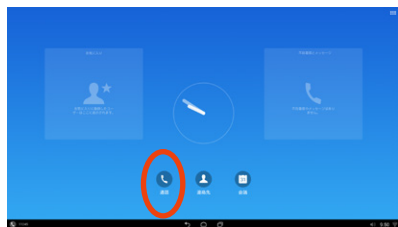
1. [新着] をタップします。
2. [ボイスメールに発信] をタップします。

**ボイス メッセージを再生するには、次の手順を実行します。**

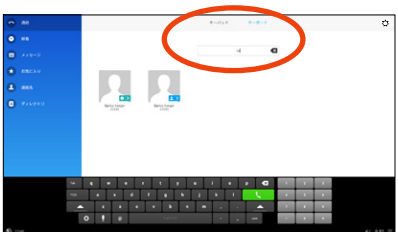
[再生] をタップします。

## 電話をかける

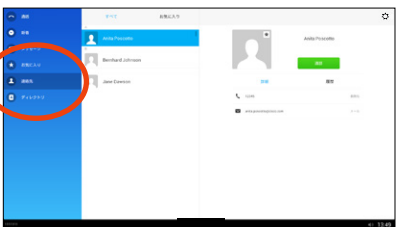
1. 図のように [ 通話 ] をタップします。



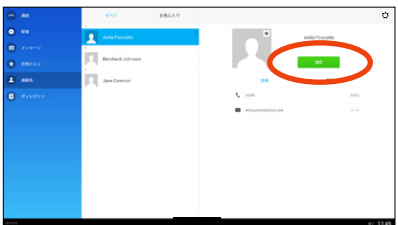
2. 上部の [ 入力して発信 ] フィールドをタップします。 [ キーパッド ] または [ キーボード ] を選択します。



3. 名前または番号を入力します。入力に合わせて、一致すると考えられるものが表示されます。または、左側の列の [ 新着 ]、[ お気に入り ]、[ 連絡先 ]、または [ ディレクトリ ] をタップし、これらのリストから発信先をタップして選択します。

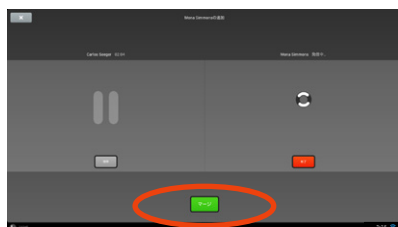


4. 緑色の [ 通話 ] ボタンをタップして発信します。



## 会議を開催する

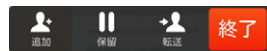
1. 通話中に [ 追加 ] をタップします。
2. [ 検索または通話して追加 ] フィールドをタップします。外部キーボードを接続していない限り、仮想キーボードが呼び出されます。
3. 名前または番号を入力します。入力時に、転送先の候補が表示されます。[ 通話 ] をタップします。
4. 現在の通話が保留状態になります。通話を会議に統合するには、[ マージ ] をタップします。



5. 他の参加者を追加するには、手順 1 ~ 4 を繰り返します。

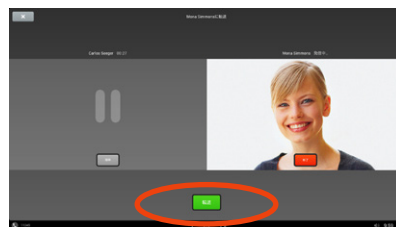
## 会議から退席する

会議の出席者は、[ 終了 ] をタップすれば、いつでも会議から退席することができます。退席しても、会議自体には影響ありません。



## 通話を転送する

1. 通話中に [ 転送 ] をタップします。
2. [ 検索または通話して追加 ] フィールドをタップします。外部キーボードを接続していない限り、仮想キーボードが呼び出されます。
3. 名前または番号を入力します。入力時に、転送先の候補が表示されます。[ 通話 ] をタップします。
4. 現在の通話が保留状態になります。[ 転送 ] をタップして、タスクを完了します。



## 通話を保留にする

着信した通話または保留中の通話に応答した場合、新しい通話を開始した場合、転送または会議を開始した場合に、アクティブな通話は保留状態になります。

また、次の手順を実行して、通話を意図的に保留状態にすることもできます。

1. 保留状態にする通話が強調表示されていることを確認します。

2. [ 保留 ] をタップします。



3. 通話をアクティブな状態に戻すには、緑色の [ 復帰 ] ボタンをタップします。

## 通話履歴

通話履歴を表示するには、左側の列の [ 新着 ] をタップします。

## 新着を連絡先に追加する

[ 新着 ] のエンTRIESを [ 連絡先 ] のリストに追加することができます。

1. [ 新着 ] のエンTRIESを選択します。
2. [ 詳細 ] アイコンをタップします。
3. [ 連絡先に追加 ] をタップして、確認します。
4. 必要に応じて新しい連絡先を作成するか、エンTRIESを既存のエンTRIESに割り当てます。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.  
Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。  
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。  
「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)  
この資料の記載内容は 2008 年 10 月現在のものです。  
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。  
Google, Google Play, Android, その他の商標は Google Inc. の商標です。  
HDMI および HDMwI High-Definition Multimedia Interface の各用語、および HDMI ロゴは、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標または登録商標です。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー  
http://www.cisco.com/jp  
お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター  
0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS 含む)  
電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00  
http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/